

沖縄県栽培漁業センターの概要

1. 沿革

- (1) 昭和55～58年度 用地取得及び基本整備事業
- (2) 昭和58年4月 沖縄県水産試験場の支場として設置される(沖縄県行政組織規則第208条。昭和58年3月31日改正。組織の名称:沖縄県水産試験場支場栽培漁業センター)
- (3) 昭和58年10月25日 開所式
- (4) 昭和59・61・62年度 増強施設整備事業(水槽上屋・加温施設・濾過施設等の整備)
- (5) 昭和63年4月 水産試験場支場の位置づけから独立。組織の名称:沖縄県栽培漁業センターとなる(沖縄県行政組織規則第208条の2。昭和63年3月31日改正)
- (6) 平成3～5年度 第4～5次増強施設整備事業(中間育成場造成(828,209千円)及び小割生簀設置。網倉庫建設)
- (7) 平成8～12年度 増設工事(甲殻類棟、親魚棟、貝・ウニ棟、餌料培養棟、機械棟)
- (8) 平成24年度 陸上養殖実験棟建築
- (9) 平成28年度 20kL陸上養殖実験水槽、50kL陸上養殖実証水槽施設設置(甲殻類棟)
- (10) 平成31年度 国道449号線拡幅工事に伴う栽培漁業センター再構築事業(実施設計)
- (11) 令和2年度 栽培漁業センター再構築事業(ウニ棟・車庫解体、車庫建築)

2. 組織 沖縄県-農林水産部-水産課-栽培漁業センター

3. 所在地

住所:〒905-0212 沖縄県国頭郡本部町字大浜 853-1

電話番号:(0980)47-5411・51-6023 FAX番号:(0980)47-5412 電子メール:xx048445@pref.okinawa.lg.jp

交通手段:車・・・空港～高速～名護:約75km、1時間30分、特別料金1,020円・名護～栽セ:約20km、30分

:バス・・・空港(111番)～高速～名護、2,190円、1時間40分・名護(65番)～第二大浜:20km、770円、40分

webサイト <http://www.pref.okinawa.lg.jp/norin/saibai/index.html>

4. 運営方式 県 営

5. 職員及び主な担当業務

所 長(技術)	玉城 英信	総括
副 所 長(技術)	木村 基文	餌料培養, 魚介類種苗生産等総括
主任研究員(技術)	岩井 憲司	沖縄振興特別推進交付金事業(交付金事業)
主任研究員(技術)	紫波 俊介	貝類, ウニ類種苗生産, 餌料培養
研 究 員(技術)	山内 岬	餌料培養, 魚類種苗生産, 放流技術開発
研 究 員(技術)	島袋 誠菜	餌料培養, 魚類種苗生産
研 究 員(技術)	大瀧 庸平	餌料培養, 魚類種苗生産
主任技師(再・時短)(技術)	諸見里 聡	餌料・モズク培養, 貝・ウニ・魚類種苗生産
主 任(事務)	金城 裕也	庶務・経理
農林水産技能員	立津 政吉	餌料培養, 魚類種苗生産
臨時的任用職員(欠員対応)	大城 亜海	餌料培養, 魚類種苗生産
臨時的任用職員(退職対応)	津嘉山 剛弥	餌料培養, 魚類種苗生産
会計年度任用職員(栽培技術業務補助員)		8名
会計年度任用職員		3名

大瀧 庸平:水産海洋技術センター普及班技師から転入、退職

伊藤 寛治:水産課水産企画班主任技師として転出

6. 種苗生産、種培養及び配付実績

(1) 魚介類

①対象種:マダイ・ハマフエフキ・スギ・ヤイトハタ・シラヒゲウニ・ヒメジャコ・ヒレジャコ

②種苗生産及び種苗配付実績

種 名	生産数(万個体)	全長範囲(平均)mm	配付数(万個体)	配付サイズ(平均)mm
マダイ*	20.9	12.3- 27.3 (18.8)	2.3	44.0- 59.0 (45.4)
ハマフエフキ	23.7	15.1- 22.7 (17.2)	5.4	48.0- 136.0 (73.5)
スギ	4.1	18.0- 74.9 (59.3)	1.5	104.0- 123.0 (110.3)
ヤイトハタ	17.8	15.9- 19.8 (18.0)	8.5	28.0- 357.0 (85.1)
シラヒゲウニ			12.6	9 - 18 (12.3)
ヒメジャコ			13.0	9 - 19 (11.6)
ヒレジャコ			2.2	8 - 12 (9.4)
〃			0.06	55

*:2021年1-3月生産・配付

栽培漁業センターの概要

(2) 藻類、動物プランクトン

①対象種:オキナワモズクS株・ナンノクロロプシス・S型ワムシ大分株

②配付実績

種名	個体数(万個体)	容量(L)	備考
オキナワモズクS株	—	205	—
ナンノクロロプシス	—	33	濃度(50億細胞/mL換算)
S型ワムシ大分株	3,000	—	—

7. 予算 (単位:円)

事業名	当初予算額	決算額	備考
運営費(水産課)	66,000	50,230	
運営費(農林水産総務課)	0	3,922,160	5m生簀1基,共同溝修繕
栽培センター生産事業 (栽培センター)	64,762,000	61,608,626	
栽培センター生産事業 (石垣支所)	(2,268,000)	(2,240,370)	
栽培センター生産事業補正予算	0	0	
生産業務等支援費	12,485,000	10,988,754	
放流技術開発事業 (栽培センター)	2,543,000	1,838,836	当初予算額は水産課分含む
沖縄振興特別推進交付金事業 (環境制御型循環式生物生産技術開発事業)	69,504,000	71,505,735	
合計	149,360,000	147,673,971	合計には支所分は含まず

8. 研究課題

研究課題名	課題ID	研究期間	予算	区分
イシサンゴ類の種苗量産技術開発	2017栽001	H29~R3	交付金	実用化研究
環境制御型循環式生物生産技術開発事業	2019栽001	H31~R3	交付金	実用化研究

9. 施設の概要

(1) 敷地等

	基本整備	増強整備	増設整備
敷地	11,067㎡		11,963㎡
使用海面		5,200㎡(中間育成場)	

(2) 建物

施設名	規模・構造	面積(㎡)	備考	施設番号
旧施設				
管理棟	鉄筋コンクリート 2階建	396.0	庶務	(1)
実験棟	鉄筋コンクリート 平屋建	252.4	技能員室・採苗棟	(2)
調餌工作棟	鉄筋コンクリート(冷凍・冷蔵庫、飼料室)	194.8	上屋貯水タンク	(3)
機械棟	鉄筋コンクリート(発電室、ブロー室)	84.0		(4)
ポンプ棟	鉄筋コンクリート(生海水揚水ポンプ)	36.0		(5)
車庫	鉄筋コンクリート(トラック・バン・フォーク)	60.0	令和2年度解体・建築	(6・6')
採苗棟	鉄筋スレート 円形コンクリート水槽	774.0	(C棟)	(7)
濾過棟	FRP 自動逆洗式	6.72	42㎡/h・2基	(8)
貝類採苗施設(1)		225.0	2019年2月建屋撤去	(9)
貝類採苗施設(2)	鉄骨ポリカ透明波板 平屋建	225.0	平成30・31年屋根修繕	(10)
生簀網棟	鉄筋コンクリート	78.15	平成5年度増設	(11)
親魚槽上屋	鉄筋スレート屋根 28m×15.8m 30㎡	442.4		(12)
ワムシ槽上屋	鉄筋スレート屋根 27.6m×22m 50㎡	607.2	現在:中間育成棟	(13)
種苗出荷棟	コンクリート屋根 9m×13.1m 10㎡	46.2		(14)
新施設			平成9~12年度	
餌料培養棟	鉄筋コンクリート	513.1	上屋貯水タンク	(29)
機械設備棟(濾過)	// 地下1階、地上1階(揚水・給気・発電・温水)	264.0	上屋濾過棟・海水タンク	(30)
親魚養成棟	鉄筋ガルバスレート コンクリート水槽	679.0	上屋生物濾過タンク	(31)
魚類飼育棟	鉄筋ガルバスレート コンクリート水槽	882.0	(F水槽)	(32-1)
甲殻類飼育棟	鉄筋透明ポリカ波板 コンクリート水槽	1,134.0	(S水槽)	(32-2)
貝類棟	鉄筋透明ポリカ波板 平屋建	1,870.13	平成11年度	(33-1)
ウニ類棟	鉄筋透明ポリカ波板 平屋建	1,862.76	平成11年度(R2年解体)	(33-2・3)
陸上養殖実験棟	鉄骨ポリカ波板 平屋建	82.5	平成24年度(交付金)	(41)

(3)池・水槽

① 容量総括表

飼育水槽 (㎡)				餌料培養水槽 (㎡)				
魚類	甲殻類	貝類	ウニ類	計	動物性	植物性	計	合計
1,600	568.4	682.5	728.0	3,578.9	350.0	690.0	1,040.0	4,618.9

② 用途別

用途区分		規格	使用容量(kL)	池数	備考	施設番号
親魚水槽	旧	RC φ4.0m×2.5m	30	5		(12)
	新	RC φ9.4m×3.05m	200	2		(31-1)
	新	RC φ6.6m×3.05m	100	2		(31-1)
飼育水槽	旧	RC 4.0m×7.0m×2.0m	50	10	魚類	(13)
	旧	RC 4.0m×2.0m×1.5m	10	5	〃	(14)
	旧	RC φ7.0m×1.3m(C水槽)	50	4	〃	(7)
	旧	RC φ10.0m×1.3m(C水槽)	100	2	〃	(7)
	新	RC(F) φ6.0m×2.1m(F水槽)	50	10	平成10年度(魚類)	(32-1)
	新	RC(S) φ11.3m×1.2m(S水槽)	100	2	平成10年度(甲殻類)	(32-2)
	新	RC(S) φ8.0m×1.2m(S水槽)	50	2	平成10年度(甲殻類)	(32-2)
	新	アース式角形 FRP 5.0m×1.5m×0.7m	5.2	2	平成11年度(甲殻類)	(32-2)
	旧	FRP(緑色) 5.0m×1.0m×0.55m	2.75	30	貝類	(9・10)
	旧	FRP(白色) 5.0m×1.2m×0.66m	4	22	貝類	(15・16)
	新	FRP(A・B 水色) 10.0m×2.0m×1.0m	20	30	平成11年度(貝類)	(33-1)
	新	FRP(C・D 青) 5.0m×2.0m×1.0m	10	32	平成11年度(ウニ類):移設	(33-2)
	新	FRP(E 水色) 10.0m×2.0m×1.0m	20	14	平成11年度(ウニ類):移設	(33-3)
	旧	RC(長水路) 8.0m×1.0m×1.0m	8	3	ウニ類	(18)
餌料培養水槽	旧	FRP(白) 5.0m×1.5m×0.9m	6	3	貝類	(15)
	旧	RC(ナンノ) 10.0m×7.0m×2.0m	100	6	ナンノクロロプシス培養	(19)
	新	アルテミアふ化槽	1	12	シオミズツボウムシ培養	(29)
陸上養殖水槽	交	FRP丸形水槽(青) φ2.1m×0.9m	2	6	平成24年度(交付金)	(41)
陸上養殖水槽	交	RC 5.0m×2.0m×2.3m 水深2.0m	20	2	平成28年度(交付金)	(46)
一次取水井戸	旧	RC 4.6m×2.6m×6.0m 水深2.6m	30	1	取水井戸(原水温度測定)	(45)
二次取水井戸	新	RC 6m×5m×3m 水深2.6m	78	1	新機械棟構内地下	(30)

(4)機械・設備

機械・設備	型式・能力	数量	備考	施設番号
旧生海水取水ポンプ	渦巻ポンプ 11.0kW 2.24㎡/分(全揚程20.2m)	3	平成19、31年度	(5)
旧濾過海水揚水ポンプ	自吸式ヒューガルポンプ 2.2kW(全揚程10m)	2	平成25年度	(8)
旧濾過装置	自動逆洗重力式砂ろ過機 処理量 42㎡/h	2	昭和58年度	(8)
新生海水取水ポンプ	渦巻ポンプ 15.0kW 120㎡/時(全揚程23m)	3	平成9年度	(30)
新生海水用ポンプ	真空ポンプ 4.4kW 0.8㎡/分	1	平成9年度	(30)
新濾過海水取水ポンプ	渦巻ポンプ 18.5kW 185㎡/時(全揚程20m)	3	平成10年度	(30)
新濾過海水揚水ポンプ	渦巻ポンプ 18.5kW 185㎡/時(全揚程20m)	3	平成10～11年度	(30)
新濾過海水用ポンプ	真空ポンプ 2.2kW 0.8㎡/分	1	平成10年度	(30)
新濾過装置	自動逆洗重力式砂ろ過機 処理量 80㎡/h	5	平成10～12年度	(30)
生物ろ過装置	自吸式ヒューガルポンプ ⁵⁰ TPSPZ-22033B-P 2.2kW	2	平成28年年度	(31)
ナンノ濃縮装置	5.0kW 中空糸膜濾過方式 処理量 50㎡/15h	1	平成9年度	(29)
ワムシ連続培養装置	4.2kW×2 15億個体/日(1ユニット)	6	平成9～11年度	(29)
旧ブロワー	11kW、6.0㎡/分、0.6kg/cm ³	3		(4)
旧ブロワー	3kW、1.15㎡/分、0.6kg/cm ³	1		(4)
新ブロワー	高圧ブロワー 15kW、8㎡/分、0.5kg/cm ³	2	平成10年度	(30)
新ブロワー	低圧ブロワー 22kW、24㎡/分、0.3kg/cm ³	2	平成10～11年度	(30)
旧高圧洗浄機	5.5kW、50kgf/cm ² 4.29㎡/時	1		(5)
小型洗浄機	移動式 45kgf/cm ² ×21.7ℓ/分×2.2kW(200V)	2	平成10年度	(29・32)
新高圧洗浄機	11kW、5MPa 7.58㎡/時	1	平成10年度	(30)
旧発電機	100kVA	1	平成32年3月回路遮断	(4)
新発電機	300kVA	1	平成11年度	(30)
冷凍室	冷凍 7.5kW(-30℃) 26.0㎡ 旧棟	1	平成25年度修理	(3)
冷蔵室	冷蔵 2.2kW(2℃) 19.0㎡ 旧棟	1	平成25年度修理	(3)

栽培漁業センターの概要

(4) 機械・設備

機 械・設 備	型 式・能 力	数 量	備 考	施 設 番 号
冷蔵庫	冷凍機OCU-KR150F-SL 1.1kW 濃縮ナンノ室	1	令和2年度修理	(29)
旧ボイラー	400,000kcal/h	1	昭和58年度(故障)	(22)
旧ボイラー温水循環ポンプ	ポンプ 7.5kw(全揚程31.5m)	2	平成24年度	(22)
新ボイラー	630,000kcal/h	2	平成12年度	(30)
新ボイラー一次循環ポンプ	Pラインポンプ 5.5kw(全揚程20m)	2	平成12年度	(30)
新ボイラー二次循環ポンプ	渦巻きポンプ 15kw(全揚程38m)	2	平成12年度	(30)
自動給餌機	さん四郎 0.06kW、7ℓ/タンク	27	平成10～11年度	(32-2)
自動給餌器	DF-220SO	6	平成24年度(交付金)	
自動給餌機	PFX-60LS-S 60ℓタンク	1	平成30年度	
底掃除機(かすべえ)	有線リモコン式 0.4kW、最大排水量 50ℓ/分	11	平成11年度3台追加	(7・13・32)
底掃除機(アクアムーバー)	無線リモコン式 最大排水量 50ℓ/分	4	平成26年度	(31)
自動洗網機	24kW、15m角/50分 200ℓ/分	1	平成12年度	(34)
ワムシ収穫機	100V 0.2kW	4	平成12年度2台追加	(32)
マット洗浄機	100V 定格電流 2.8A 洗浄能力3枚/分	2	平成12年度1台追加	(32)
魚数計	計測能力 54万尾/h 流量量70～150ℓ/分	1	平成10年度	(32-2)
魚数計	計数能力 1000～2500尾/分 消費電力 300W	1	平成12年度	(32-2)
種苗移送ポンプ	吐出量 38t/h 移送高 6m 移送距離 100m	1	平成10年度	(32-2)
モートルチェーンブロック(S)	3.0kW 定格荷重 490kg	2	平成10年度	(32-2)
モートルチェーンブロック(F)	0.56kW 定格荷重 125kg 揚程6m	2	平成12年度	(32-1)
モートルチェーンブロック(親)	200V 定格荷重 500kg 揚程6m	1	平成28年度(交付金)	(31-1)
軟X線検査装置	SOFTEX M-60型	1	平成29年度(交付金)	(29)
自動化学分析装置	オートナライザー QuAAtro39(4ch)	1	平成29年度(交付金)	(29)
紫外線殺菌装置	1.65kW 48m ² /h、0.84kW 24m ² /h	2	平成10～11年度(R2処分)	(32)
紫外線殺菌装置	250W 12m ² /h、160W 20m ² /h	3	平成11年度(R2年処分)	(32)
紫外線殺菌装置	85W 7.5m ² /h、40W 3m ² /h	4	平成12年度	(7)
紫外線殺菌装置	1.65kW 48m ² /h	1	平成10年度(R2年処分)	(31)
紫外線殺菌装置	0.84kW 24m ² /h	1	平成11年度(R2年処分)	(32)
紫外線殺菌装置	250W 12m ² /h	2	平成11年度(R2年処分)	(32)
紫外線殺菌装置	160W 20m ² /h	4	平成13年度(R2年処分)	(32)
紫外線殺菌装置	85W 7.5m ² /h	1	平成12年度(R2年処分)	(29・33)
紫外線殺菌装置	40W 3m ² /h	3	平成13年度(R2年処分)	(39)
紫外線殺菌装置	110W 10m ² /h	3	平成30年度	(29・32・33)
酸素発生装置	PSA酸素濃縮方式 供給量:7.0m ³ /h	1	平成10年度(故障)	(30)
攪拌機	100t用 0.75kW×2基、50t用 0.4kW×2基	4	平成10年度(故障)	(29)
ロールクラッシャー	1.5kW 200V K2-450-M-S	1	令和2年度	(3-1)
恒温機	ヒーター 100W 空冷密閉型 60W 庫内容量 43ℓ	2	平成11年度	(29)
クリーンベンチ	清浄度 クラス100 吹出風量 0.25m/s	1	平成11年度	(29)
船外機	ヤマハ 9.9馬力 4サイクル	1	平成24年度	(3)
超精密濾過装置	除去能力 0.02ミクロン 流量量 10m ³ /h ウニ棟	1	平成12年度(R2年解体)	(33-7)
活魚自動選別機	処理能力 2～5m ³ /h	1	平成12年度	(11)
水質モニター	本体接続ケーブルセンサプローブ一体型タイプ	一式	平成12年度	
活魚ユニット水槽	FRP水槽 最大水量 1720ℓ	1	平成12年度	(6)
自動包埋装置	処理工程数 12槽 振盪方式	1	平成12年度	(1)
貝類微細藻類培養室		1	平成12年度(R2年解体)	(33-4)
クリーンベンチ	清浄度 クラス100 吹出風量 0.25m/s	1	平成12年度	(33-4)
恒温室	2m×5m	1	昭和58年度	(2)
ウニ微細藻類培養室	5Lフラスコ64、3Lフラスコ37、200Lパンライト6基	1	平成12年度(R2年解体)	(33-5)
ウニ幼生飼育室	パンライト水槽1kL	12	平成12年度(R2年解体)	(33-6)

(5) 貯水タンク等

名 称	規 格	容 量(kL)	数 量	備 考	施 設 番 号
旧生海水貯水槽	1.5m×8.0m×16.0m	192.0	1	工作室屋上	(3-1)
旧濾過海水貯水槽	1.5m×8.0m×8.0m	96.0	1	工作室屋上	(3-2)
新生海水貯水槽	2.8m×6.45m×8.5m	200.0	1	餌料培養棟屋上	(29-1)
新濾過海水貯水槽(一次)	5.0m×11.0m×3.0m	165.0	1	機械棟地下一部	(30)
新濾過海水貯水槽(二次)	3.0m×4.13m×8.5m	130.0	1	餌料培養棟屋上餌料	(29-2)
新淡水槽	3.0m×2.27m×8.5m	70.0	1	培養棟屋上	(29-3)
貝類肥料貯水槽	4.2m×6.65m×4.1m	100.0	2	貝類棟	(39)

(5) 貯水タンク等

名 称	規格	容量(kL)	数量	備 考	施設番号
親魚水槽生物濾過タンク	100-1・2用 φ2.3m×3.0m	12.5	1	親魚棟3階	(31-2)
親魚水槽生物濾過タンク	200-1・2用 φ2.8m×3.4m	20.0	1	親魚棟3階	(31-2)
雨水用受水槽	1.4m×5.5m×5.0m	30.0	1	甲殻類棟下	(40)
旧ボイラータンク		1.95	1	A重油	(37)
旧発電機タンク		0.5	1	A重油	(36)
新ボイラー発電機地下タンク		8.0	1	A重油	(38)
新ボイラー発電機サービスタンク		1.0	1	A重油	(38)
ウニ類超精密濾過海水タンク	FRP製 GSH型 2m×3m×2m	12.0	1	ウニ棟(R2年解体)	(33-8)
旧高圧洗浄機用貯水タンク	FRP製 2015年設置	1.0	1	旧施設ポンプ棟	(5)
新高圧洗浄機用貯水タンク	FRP製	1.0	1	新施設機械棟	(30)

(6) 陸上養殖設備・施設等

名 称	規格等	容量(kL)	数量	備 考	施設番号	
半閉鎖循環飼育施設 (陸上養殖実験棟)	FRP飼育水槽 MF-2000S	2kL	6	平成24年度(交付金)	(41)	
	分離槽	0.2kL	6	平成24年度(交付金)	(41)	
	生物濾過槽(受水槽処理槽一体型)	1.3kL	6	平成24年度(交付金)	(41)	
	泡沫分離装置 I-S型		6	平成24年度(交付金)	(41)	
	循環ポンプ三相電機 40PSPZ-7533B	0.75kW	6	平成24年度(交付金)	(41)	
	酸素濃縮器 トトサンソ SA-004B		1	平成24年度(交付金)	(-)	
	ブローワー BS50	2.2kW	2	平成25年度(交付金)	(2)	
	酸素発生装置 SA-008S		1	平成25年度(交付金)	(2)	
	泡沫分離装置 II S型		2	平成25年度(交付金)	(-)	
	固液分離槽		2	平成25年度(交付金)	(-)	
	循環ポンプ 川本 GEZ-806M-4M	3.7kW	2	平成25年度(交付金)	(-)	
	生物濾過循環ポンプ 川本GSP3-406-C	0.75kW	2	平成25年度(交付金)	(-)	
	ブローワー BSS32	0.75kW	2	平成25年度(交付金)	(-)	
	酸素濃縮器 トトサンソ SA-008S		1	平成25年度(交付金)	(2)	
	酸素発生装置 MOX-8		2	平成26年度(交付金)	(2)	
	陸上養殖実用化施設	液体酸素供給装置		1	平成27年度(交付金)	(41)
		液体酸素供給装置 DLS-175R		1	平成30年度(交付金)	(46)
水中ポンプ 100AB2.4S		0.4kW 0.7m ³ /分	2	平成28年度(交付金)	(46)	
水中ポンプ 150AB41.5		1.5kW 2.0m ³ /分	1	平成28年度(交付金)	(46)	
海水用渦巻きポンプ40TPSPZ-7533B		0.75kW	3	平成28年度(交付金)	(46)	
水中曝気レーター 32TRN2.75-62		0.75kW	1	平成28年度(交付金)	(46)	
飼育水槽		20kL	2	平成28年度(交付金)	(46)	
一体型水槽(20kL用)		7.8kL	2	平成28年度(交付金)	(46)	
固液分離槽(20kL用)		6.8kL	2	平成28年度(交付金)	(46)	
固液分離槽(50kL用)		7.1kL	1	平成28年度(交付金)	(46)	
受水槽(50kL用)		3.4kL	1	平成28年度(交付金)	(46)	
濾過水槽(50kL用)		9.5kL	1	平成28年度(交付金)	(46)	
実体顕微鏡デジタルカメラシステム		SMZ25	1	平成28年度(交付金)	(29)	
泡沫分離装置 II S型			2	平成28年度(交付金)	(46)	
超低温ストッカー PR041			1	平成30年度(交付金)	(29)	
自動給餌機 DF-220BO			8	平成28年度(交付金)	(32-1)	
自動給餌機 さんし郎KS型			2	平成28年度(交付金)	(32-1)	
渦巻きポンプ 25TPSPZ2031B			10	平成28年度(交付金)	(32-1)	
自吸式ヒューガルポンプ50TPSPZ-22033B-P		2.2kW	2	平成28年度(交付金)	(31-1)	
けまり濾過装置			1	平成28年度(交付金)	(46)	
水槽加温システム			1	平成28年度(交付金)	(46)	
水質モニタリングシステム			1	平成28年度(交付金)	(46)	
循環ポンプ回路(インバータ盤)			1	平成30年度(交付金)	(46)	
循環式生物生産施設		循環ポンプ(荏原) 25PQM6.25	0.25kW	12	令和2年度(交付金)	(32-2)
		循環ポンプ(荏原) 25PQM6.25	0.25kW	10	令和2年度(交付金)	(32-1)
		循環ポンプ(荏原) 25PQM6.25	0.25kW	2	令和2年度(交付金)	(31-1)
		KA式泡沫分離装置(プレスカ)FS-075F	200V	1	令和2年度(交付金)	(32-2)
	泡沫ポンプ(川本)GSP4-506CE1.5	1.5kW	1	令和2年度(交付金)	(32-2)	
	投げ込み式熱交換器(ティグ) チタン		2	令和2年度(交付金)	(31-1)	
地下海水取水井戸	150mm径 地下36m ポンプ(三相)50PSPZ-22033B-E3	2.2kw	2	令和2年度(交付金)	(48)	

栽培漁業センターの概要

(6) 陸上養殖設備・施設等

名 称	規格等	容量(kL)	数量	備 考	施設番号
地下海水取水試験井戸	100mm径 地下 54m		1	令和元年度(交付金)	(47)

(7) その他の設備・施設

名 称	規格等	容量(kL)	数量	備 考	施設番号
地下海水取水井戸	100mm径 地下 30m 揚水ポンプ(川本ポンプ) 0.75kW		1	平成22年度	(44)
作業船(さいばい2号)	FRP 3.77×1.42×0.59m 0.3トン ON-04323		1	ヤンマー	(7)
フォークリフト	2トン 軽油		1	平成25年度(R2年処分)	(6)
エンジン式フォークリフト	2.5トン 軽油 FD25T5M		1	令和2年度	(6)
公用車作業車(トラック)	貨物車 2トン 軽油 4,000cc(ターボ)		1	日野自動車	(6)
貨客公用車	1,500cc ガソリン		1	リース(5年)	(6)
小割生簀	5m×5m(2021年3月現在)		21	1基修繕	(27)
小割生簀	3m×3m(2021年3月現在)		7		(27)
浮き栈橋	8m×4m		1		(27)
浮き栈橋	8m×3m		7		(27)
浮き栈橋	10m×3m		5		(27)
浮き栈橋	10m×4m		2		(27)
沈澱池	素堀り石積み 375㎡		1		(24)
取水管	ヒューム管 φ1.0m×93m(水深9m)		1		(25)
排水管	ヒューム管 φ0.6m×34m		1		(24)
栈橋	鉄筋コンクリート 斜路41m、長さ49m		1		(26)
消波堤	鉄筋コンクリート 長さ213m		1		(28)
駐車場	水産海洋技術センター普及班本部駐在車両		2		(42)
駐車場	栽培漁業センター職員		22		(43)
駐車場	本部駐在職員		2		(42)
駐車場	来客用		10		(42)
駐車場	大型バス・施設見学者用		5		(43)

(8) その他関連事項

① 海水揚水量および濾過水量

日間最大揚水量 17,942㎡/日(生海水+濾過海水)

日間最大濾過水量 11,616㎡/日(最大能力)

但し、全基(80㎡/hr×5基、42㎡/hr×2基)を24時間連続運転させた場合の数値

② 契約電力

契約種別 高圧電力 季時別A (季時別電力実量制)

契約容量 135kw (2021年3月現在)

③ 水温測定および観測

a: 取水井戸原水温度 取水槽 施設配置図(45)

b: 海面生簀水温 中間育成場栈橋 施設配置図(27)

④ 上水道使用量計測メーター

d: 上水道使用料金算出メーター 通用門左 口径 40mm(2018年25mmから交換)

e: 旧施設水道使用量メーター 種苗出荷棟(14)前共同溝内 口径 50mm

f: 新施設水道使用量メーター 新培養棟(29)南側地面 口径 40mm

下水道料金の排出量算出式

上水道使用量 - (旧施設水道使用量 + 新施設水道使用量)

10. 施設来訪者

(1) 施設見学者・視察者・職場体験学習 栽培漁業センター再構築事業のため受け入れ中止

(2) 種苗受取り来訪者(郵送分含む) 145件 (資料8)

11. 種苗生産研修

栽培漁業センター再構築事業のため実施せず

12. 普及に移す農林水産技術

令和2年度は報告せず

13. 施設配置図

